

ともに学び、ともに育つ教育の推進

# 枚方市の支援教育について



枚方市教育委員会事務局 支援教育課

# 説明のながれ

1

支援教育の  
めざすところ



2

通常の学級に  
おける配慮



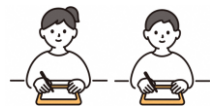
3

通級指導教室



4

支援学級



5

今後のながれ



# 支援教育のめざすところ



# 枚方市教育目標

学びあい、つながりあい、一人ひとりの未来をひらく

～個人と社会のウェルビーイングの実現をめざし、可能性を最大限に伸ばす～

## 支援教育のめざすところ

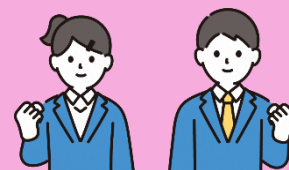
ともに学び、ともに育つ教育の推進

支援教育のめざすところ

ともに学び、ともに育つ教育の推進



障害の有無にかかわらず、  
すべての児童・生徒の  
自立・社会参加をめざす。



## 2 通常の学級における配慮



# 学校にある多様な学びの場について

地域の小学校

## 通常の学級

通常の学級で教科等の学習をします。  
何らかの困り感を抱えるお子さまに対しては、学級担任、支援教育コーディネーターが本人や保護者と相談し、指導方法や教材等の工夫など必要な配慮(合理的配慮)を行い、お子さまが持てる力を十分に発揮できるように支援します。



1年1組、3年2組 等

地域の小学校

## 通級指導教室

通級指導教室は令和8年度より全校に設置されています。主に通常の学級で学習しながら、週の数時間を通級指導教室で、障害による学習上または生活上の困り感を解消するための学習(自立活動)の指導・支援を行います。  
友だちとのやりとりや気持ちの理解、コミュニケーションや話し方など言葉に関する学習を行います。  
お子さまが、通級による指導により力をつけ、通常の学級で学ぶ際にその力を発揮できることをめざします。



通級、通級教室 等

地域の小学校

## 支援学級

通常の学級でともに学び、ともに育つことを大切にしながら、個に応じて、支援学級で障害による学習上または生活上の困り感を解消するための学習(自立活動)や教科学習等を行います。  
支援学級では、小集団の中で生活・学習や個別の指導など、お子さま一人ひとりの障害の状態・特性に応じた指導・支援を行います。



なかよし、ひまわり、  
あじさい、すぎのこ 等

## 府立 支援学校

お子さま一人ひとりの障がいの状態・特性に応じたきめ細やかな指導・支援を行います。  
実際の体験を重視した学習を行うなど、日常生活に必要な力や将来の自立した生活に必要な力を身に付けます。



# 通常の学級

## 基礎的環境整備

通常の学級において、すべての子どもに質の高い指導を実施

### 一例

- 支援教育支援・介助員の配置
- タブレット端末の活用（文字拡大、音声読み上げ）
- 指示は短文で
- 板書を大きな字で書く
- 前面掲示の工夫
- 配付物のフォントのUD化



明朝

枚方市

UDフォント

枚方市

# 通常の学級

## 合理的配慮

個別の配慮や支援(教員ごとの対応・学校体制としての対応)

### ● 声かけが必要な児童

→ 座席を前の方の中央寄りにする。

### ● 文字を書くことが苦手な児童

→ 使いやすい道具を使用したり、書く量や時間を調節したりする。

### ● 文章を読むことが苦手な児童

→ どこを読んでいるか分かりやすく工夫する。



### ● 計算が苦手な児童

→ 算数の学習やそれ以外の場面でも、マスがあるノートやプリントを使用する。

一例



# 3

## 通級指導教室



# 通級指導教室 について

## 通級指導教室（全小中学校に設置）

発達面に課題があり、集団への参加、コミュニケーションなどに  
困り感がある児童・生徒に対して、人とのかかわりを広げる手立てを  
指導します。

ソーシャルスキル、コミュニケーションスキルや、自ら工夫して  
課題に取り組む態度を育てます。



## 難聴通級指導教室（枚方市立教育文化センター内に設置）

聞こえに課題のある児童・生徒に対して、ことばやコミュニケーションの指導、  
難聴障害を含めた自己理解の学習を行います。

また、必要に応じて手話の学習や情報保障の手段とその活用について  
指導を行います。



# 枚方市の通級指導教室利用状況

## 小学校

R08は暫定値

年度	R05	R06	R07	R08
利用者数 (人)	261	383	484	<b>661</b>

## 中学校

年度	R05	R06	R07	R08
利用者数 (人)	49	173	191	<b>237</b>

## 通級指導教室の対象

- 通常の学級に在籍している児童・生徒で、通常の学級での学習におおむね参加できるが、一部特別な指導を必要とする児童・生徒が対象です。



- 構音障害や吃音など言語障害がある児童・生徒に発音や話し方の指導を行います。また、発達障害のある児童に対しては特性に応じて学習の指導、コミュニケーションの指導を行っています。



# 通級指導教室の指導形態

- 週に1時間から8時間、指導を受ける。  
(個別、数人程度のグループ指導)



- 指導をしているのは、各学校の教員です。



- 年度途中から指導を受けることや、課題が改善した段階で  
通級による指導を終了することが可能です。

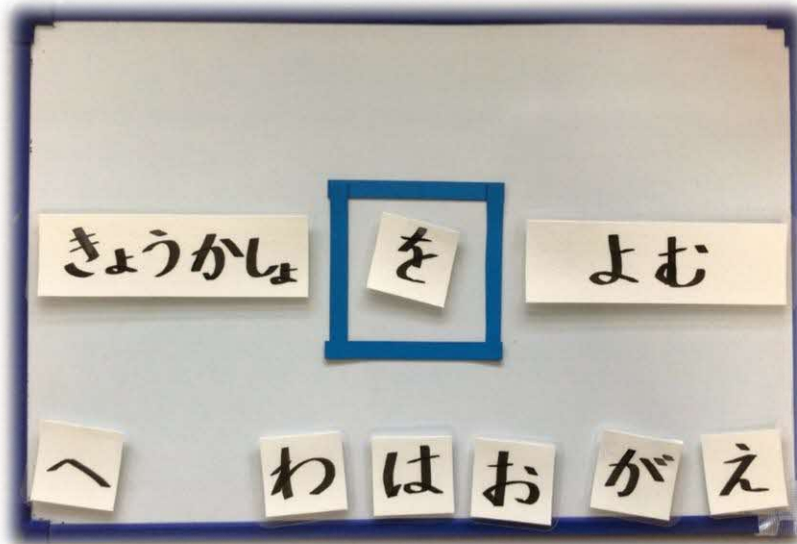
- 難聴以外の支援学級に在籍し、聴覚に障害のある児童・生徒  
のみ、支援学級在籍児童・生徒でも通級指導の対象となります。

# 通級指導教室の様子

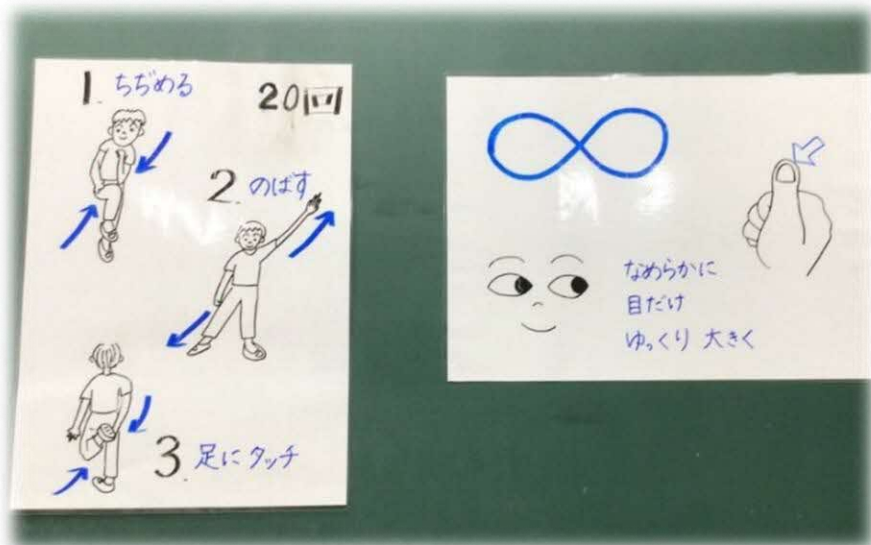


学校ごとに子どもたちが学習に取り組みやすいよう、  
工夫された教室環境になっています。

# 通級指導教室で使用する教材の一例



文作り	
いつ	時
だれが	主語
どこで	場所
何を	目的
どのように	様子
どうした	述語
なぜ	理由
気持ち	感想



# 通級指導教室で使用する教材の一例

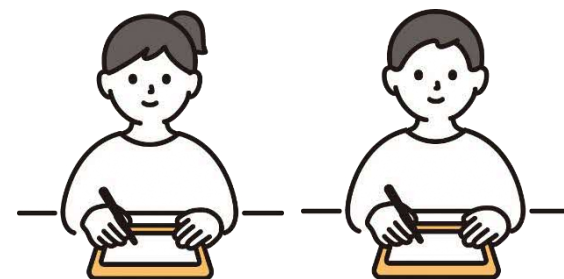


(すずす)  
たのしくあそぶための  
やくそく

いっしょにしよう  
ともだちとなかよくしよう  
という **きもち**をもつ♡

- ①ふわっとことは○ ちくっとことは✕
- ②ルールやじゅんばんをまもる
- ③さいごまでつづける
- ④おはなし(かいわ)もする おうえんする
- ⑤かってもよろこびすぎない じまんしない さわがない  
まけてもすねない もんくはいわない
- ⑥「たのしかったね」 「よかったね」「またやろうね」  
「へがよかったね」  
ふわっとことばをいっておわる

# 4 支援学級



# 令和8年度 小学校の支援学級について

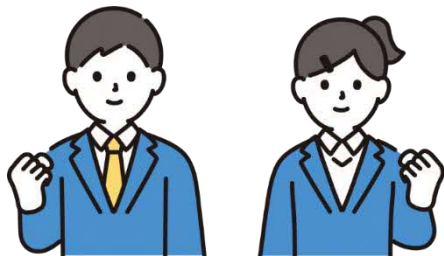
- 枚方市内には小学校が44校あります。
- 全小学校に支援学級が設置されています。



弱視学級	難聴学級	知的障害学級	肢体不自由学級	病弱・身体虚弱学級	自閉症・情緒障害学級
1	3	103	20	4	193

# 令和8年度 中学校の支援学級について

- 枚方市内には中学校が19校あります。
- 全中学校に支援学級が設置されています。



弱視学級	難聴学級	知的障害学級	肢体不自由学級	病弱・身体虚弱学級	自閉症・情緒障害学級
1	1	31	4	3	58

# 枚方市の支援学級在籍状況（小学校）

## 学級数

R08は暫定値

年度	R04	R05	R06	R07	R08
学級数 (クラス)	281	289	298	306	<b>324</b>

## 在籍者数

年度	R04	R05	R06	R07	R08
在籍者数 (人)	1690	1742	1863	2000	<b>1992</b>

# 枚方市の支援学級在籍状況（中学校）

## 学級数

R08は暫定値

年度	R04	R05	R06	R07	R08
学級数 (クラス)	97	95	97	103	98

## 在籍者数

年度	R04	R05	R06	R07	R08
在籍者数 (人)	544	510	543	612	593

# 支援学級について

- 1 支援学級は1年ごとに設置するかどうか決める  
単年度設置の学級である。
- 2 児童・生徒一人ひとりへの加配はない。
- 3 1学級、児童・生徒8名までは1名の支援学級担任を配置。
- 4 障害のある児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた「特別の教育課程」を編成している。



## 支援学級について

- 5 教科の学習においては、当該学年や下学年の教科の目標や内容、知的障害特別支援学校の教科の内容を目標として設定している。
- 6 障害による学習上又は生活上の困り感を解消するための学習（自立活動）を必ず行っている。
- 7 授業時数は個々の障害の状態に応じて設定する。  
（※年度途中から在籍することは原則できません。）

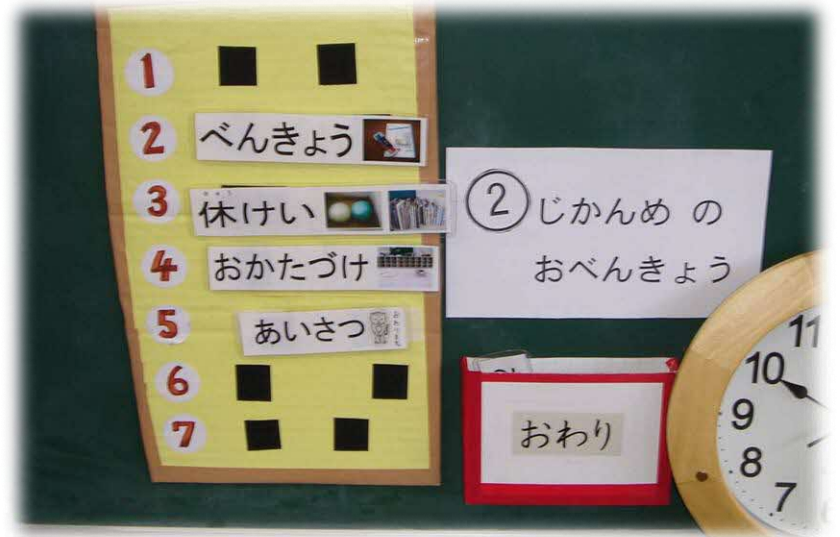




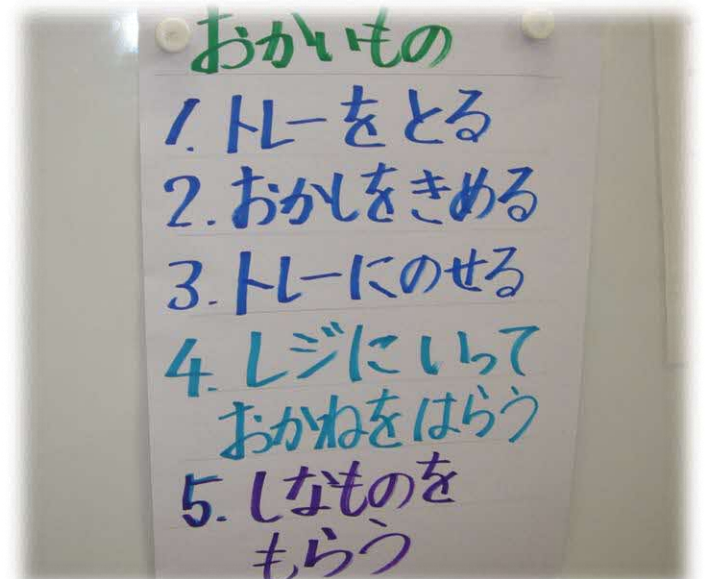
# ある学校の支援学級の1日

	Aさん(1-2)	Bさん(3-3)	Cさん(4-1)	Dさん(4-2)
朝の会	1-2	3-3	4-1	4-2
1時間目	1-2	3-3	支援学級 (算数)	支援学級 (算数)
2時間目	1-2	支援学級 (国語)	4-1	4-2
3時間目	1-2	3-3	支援学級 (自立)	支援学級 (自立)
4時間目	支援学級 (算数)	3-3	4-1	4-2
5時間目	支援学級 (自立)	支援学級 (自立)	4-1	4-2
6時間目		3-3	4-1	支援学級 (国語)

# 支援学級の様子



# 支援学級の様子





## 個別の教育支援計画

- 本人・保護者参画のもと、一人一人の教育的ニーズを正確に把握し、長期的な視点で就学前から学校卒業後までを通じて一貫して的確な教育的支援を行うための計画です。
- 福祉、医療等との連携協力が不可欠であり、学校や関係機関が連携して長期的な支援を行っていきます。



## 願い

[編集](#) 

児童生徒  
本人の願い

児童生徒へのヒアリングを踏まえ、内容を記載してください。

保護者の  
願い

保護者アンケートおよび保護者へのヒアリングを踏まえ、内容を記載してください。

## 児童生徒の実態

[編集](#) 

### 家庭での様子

好きなこと  
得意なこと

保護者アンケートおよび保護者へのヒアリングを踏まえ、内容を記載してください。

嫌いなこと  
苦手なこと

保護者アンケートおよび保護者へのヒアリングを踏まえ、内容を記載してください。

### 学校での様子

好きなこと  
得意なこと

児童生徒へのヒアリングや学校での様子を踏まえ、内容を記載してください。

嫌いなこと  
苦手なこと

児童生徒へのヒアリングや学校での様子を踏まえ、内容を記載してください。



## 個別の指導計画

- 個別の教育支援計画をふまえ、具体的に一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導目標、内容、方法などをまとめた計画です。
- 通級指導教室担当や支援学級担任が、通常の学級担任と連携し、個に応じた学びを計画、実践、評価、改善していくものです。



## 合理的配慮

※本項目の編集を行いたい場合は、個別の教育支援計画の編集画面で実施してください

保護者や児童生徒本人の要望を踏まえ、内容を記載してください。

## 支援の目標

※記入済み文章の編集を行いたい場合は、個別の教育支援計画の編集画面で実施してください

**長期目標** 卒業後や3年後の児童生徒の姿をイメージして、内容を記載してください。

**短期目標** 1年後の児童生徒の姿をイメージして、内容を記載してください。

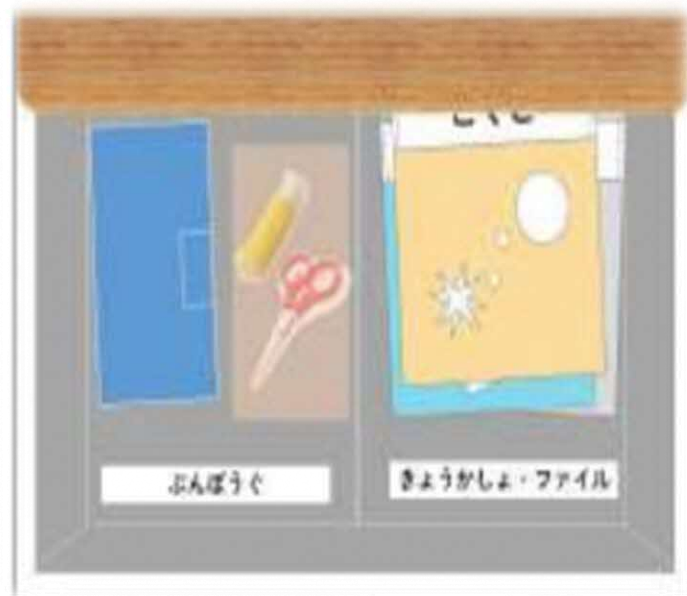


## 教科/領域別の目標・指導内容

編集

並び替え

教科・領域等	今学期の目標	指導場面	指導内容・手立て
内容を記載してください。	短期目標を踏まえ、内容を記載してください。	内容を記載してください。	今学期の目標や合理的配慮を踏まえ、内容を記載してください。





## よくあるご質問

**Q1:入学時は通常の学級に在籍し、入学後に支援学級在籍を検討する場合、申し込みの締め切り等がありますか。**

A1:支援学級は1年単位での設置となることから、次年度から在籍となることを検討する場合は、各学校で**7月上旬頃**に実施される個人懇談等で意向の確認を行っておりますので、それまでに支援学級に在籍を検討している旨を学校にお伝えください。なお、11月下旬頃に実施される個人懇談等で最終意向確認を行いますので、改めて学校にお伝えください。



**Q2:通級指導教室の利用を希望する場合、申し込みの締め切り等がありますか。**

A2:通級指導教室は、年度内のいつでも利用が可能であることから、随時学校にご相談ください。ただし、その段階での利用者数や担当者の時間割調整の必要があることから、まずは学校、担当の先生とご相談ください。

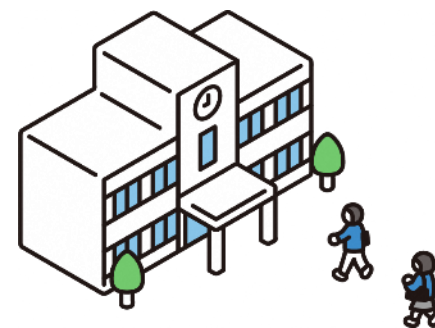
**Q3:通級指導教室や支援学級で遅れている学習の補充をしてもらえますか。**

A3:いずれの学びの場においても単に各教科の内容を補充的に指導することはありません。通級指導教室は、障害による学習や生活の困り感に向き合った学習(自立活動)を中心に行うこと、支援学級は、障害による学習や生活の困り感に向き合った学習(自立活動や教科学習)等を行うことを目的としています。



# 5

## 今後のながれ



8月

## 保護者面談（就学相談）

- ・就学相談担当者が園所からいただいた情報や相談シートの内容をふまえて保護者の方と面談します。
- ・通常の学級、通級指導教室、支援学級、支援学校等について説明します。



9月

## 校区の学校による教育相談

- ・保護者の方が、校区の学校を訪問し、相談・見学ができます。（窓口は教頭です。）



10月

## ※希望者のみ 府立支援学校の見学会・教育相談

入学の可能性がある場合、必ず支援学校との教育相談を受けてください。



11月

## 11月中旬の意向確認をふまえて『就学先の決定』

※就学相談時にお渡しする二次元コードを読み取ってもらい、ご回答いただきます。

※締め切り日を過ぎますと、学級設置の手続き上、入学年度からの支援学級利用ができないことがあります。



1月

## 市教育委員会より就学通知をご自宅に送付

【1月下旬～2月上旬頃】

- ・送付された就学通知に記載されている学校が就学先となります。
- ・就学通知には、通級指導教室や支援学級等の利用についての記載はありません。
- ・府立支援学校に就学される場合は、府教育委員会から送付されます。

2月

## 入学説明会（学校ごとに実施）

- ・送付された就学通知を学校にご持参いただきますと、学校より入学説明会等の資料や情報提供があります。



3月

4月

# 小学校入学

